



インクルーシブ教育の推進に向けて ～教育現場で子どもを支える人たち～

各小・中学校の通常の学級や特別支援学級では、配慮を要する子どもの見守りや、学習参加の支援のため、多くのサポーターや支援員が活躍し、子どもたちの学びと育ちを支えています。



学校生活サポーター (有償ボランティア)

通常の学級や特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由）で、児童・生徒の見守りをするボランティアのスタッフです。



特別支援学級支援員 (会計年度任用職員)

特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由）で、児童・生徒の安全管理や学習参加支援を行う職員です。



すまいるルーム・きこえとことばの教室・目の教室

特別支援教室（情緒）や通級指導学級（弱視・難聴・言語障害）では、全般的に知的発達に遅れがなく、通常の学級に籍を置く児童・生徒が、障害や発達上の特性に応じた特別な指導を受ける場です。



すまいるルーム

知的発達に遅れがなく、情緒の発達にかたよりがある児童・生徒を対象に、全般的なコミュニケーションスキルの向上に向けた指導を行う教室です。



きこえとことばの教室・目の教室

発音や聞こえ、見え方などに課題がある児童・生徒を対象に、正しい発音や聞きとる力、上手な目の使い方を身につけるための個別指導及びグループ指導を行う通級指導学級です。

